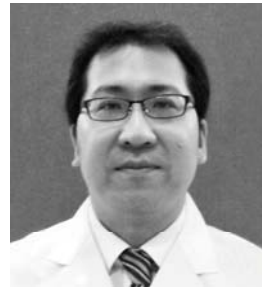


腫瘍内科



診療科長
外来化学療法
センター長
安井 久晃

専門医資格等
日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医／指導医、協議員
「がん薬物療法における曝露対策合同ガイドライン」作成委員
がん治療認定医機構／がん治療認定医、暫定教育医
日本内科学会 認定内科医
独立行政法人医薬品医療機器総合機構 専門委員
専門分野
腫瘍内科学(臨床腫瘍学)
緩和医療
得意疾患
固形腫瘍(消化器がん)
原発不明がん



診療科長
外来化学療法
センター長
野崎 明
平成28年6月1日現在

専門医資格等
臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医・指導医
がん治療認定医機構認定医・暫定教育医
静脈経腸栄養学会認定医
内科学会認定医
医師会認定産業医
専門分野
固形腫瘍および一部造血器悪性腫瘍
得意疾患
消化器がん

□ スタッフ

平成27年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師	岡崎 俊介	日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医 日本内科学会 認定内科医	腫瘍内科学(臨床腫瘍学) 緩和医療	消化器がん

□ 診療科の特徴

施設認定等 日本臨床腫瘍学会認定研修施設

1. 患者さんが納得し満足いただける医療を提供します
2. 患者さんとご家族を徹底的に支援します
3. エビデンスに基づいた最善の化学療法を行ないます
4. 化学療法と並行して、緩和医療を提供します
5. 患者さんと一緒に歩み、成長する姿勢を大切にします
6. 地域の医療機関との連携を大切にします

□ 主な対象疾患

- ・消化器がん(食道がん、胃がん、大腸がん、消化管間質腫瘍など)
- ・膵臓がん、胆道がん
- ・原発不明がん
- ・その他の固形腫瘍

□ 診療(業務)内容

- ・化学療法(がん薬物療法)の実施
- ・緩和医療の実施
- ・緩和ケアチーム参加
- ・他職種カンファレンスの実施
- ・他科からのコンサルテーション

- ・セカンドオピニオン
- ・外来化学療法センターの運営
- ・化学療法委員会の運営
- ・中心静脈ポート造設
- ・臨床試験・治療への参加

□ 診療実績(平成27年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
13名	315名	15日

外来患者数

1日平均患者数
25名

□ 地域医療連携・広報活動

がん医療従事者 多職種合同研修会 (テーマ:化学療法における職業性曝露)「ガイドラインに基づいた がん薬物療法における曝露対策」2016年3月12日:東京(安井久晃)

京都医療センター研修会<がん薬物療法における曝露対策>「曝露リスクと健康への影響」2016年2月1日,3日:京都(安井久晃)

抗がん剤曝露対策セミナー「がん薬物療法における曝露対策のポイント ～ガイドラインの観点から～」2015年12月4日:京都(安井久晃)

近畿病院図書室協議会研修会「ギアチェンジをサポートする情報提供」2015年11月14日:京都(安井久晃)

がんステップⅠ研修「がん薬物療法(化学療法)」2015年11月14日:京都(安井久晃)

日本がん看護学会ガイドライン委員会研修会「HDの職業性曝露による健康への影響」2015年10月3日:神戸(安井久晃)

神戸市立医療センター中央市民病院講演会「腫瘍内科医の仕事とは? ～がん患者をどう支えるか～」2015年4月27日:神戸(安井久晃)

第28回伏見医師会癌医療病診連携の会「大腸がん薬物療法の現状 ～新しい動向と副作用対策～」2015年4月18日:京都(安井久晃)

CVポートトレーニングセミナー「①VADにおけるCVポートの位置づけ CVポートの管理、②CVポートの留置手技」2015年4月25日、5月23日、11月15日:東京(安井久晃)

生命のがん教育(京都聖母学院中学校)「「がん」って?」2016年1月27日:京都(安井久晃)

生命のがん教育(精華町立山田荘小学校)「「がん」って?」2015年11月12日:京都(安井久晃)

生命のがん教育(京都市立東山泉小中学校)「「がん」って?」2015年5月17日:京都(安井久晃)

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

区分	演者・演題・学会名
国内学会	安井久晃. 3学会合同ガイドラインに基づいた、抗がん剤投与における曝露対策の必要性(教育セミナー9)第30回日本がん看護学会学術集会. 2016年2月21日:千葉
国内学会	川端康弘, 青木友和, 塚原徹也, 安井久晃, 山本鉄郎, 新宅雅幸, 森吉弘毅, 澤井聡, 楊涛, 福田俊一, 河原崎知: 頭蓋外転移した頭蓋内原発平滑筋肉腫の一例(P-088). 第33回日本脳腫瘍学会学術集会. 2015年12月6日:京都
国内学会	安井久晃. 中心静脈ポートの適応と合併症 ～内頸静脈アプローチの有用性～(パネルディスカッション3 がん治療における中心静脈ポートの適応とは). 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2015年7月18日:札幌
国内学会	安井久晃, 飯野京子, 平井和恵, 野村久祥, 神田清子. 医療従事者の安全のための「Safe Handling of Hazardous Drugs」の概念構築(ワークショップ5 「がん薬物療法における曝露対策合同ガイドライン」の意義と展望). 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2015年7月17日:札幌
国内学会	安井久晃, 満間綾子. がん薬物療法における曝露対策合同ガイドラインの解説(日本臨床腫瘍学会ガイドライン委員会企画). 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2015年7月16日:札幌
国内学会	岡崎俊介, 岡本奈都子, 大谷哲之, 安井久晃. S-1により重篤な皮疹を来したが、その後UFTに変更して皮疹の再燃を認めず化学療法を継続できた胃癌の一例(P2-8-63). 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2015年7月17日:札幌
国内学会	山下大生, 岡崎俊介, 森吉弘毅, 濱谷康弘, 田中博之, 遠藤文司, 安井久晃. TC療法1コース目に自宅で心肺停止となり、剖検にて直接死因を急性心筋梗塞と診断した腓未分化癌の一例(P1-8-24). 第13回日本臨床腫瘍学会学術集会. 2015年7月16日:札幌
国内研究会	安井久晃. デンバーシャントにおけるVTE予防について. Meeting of Venous ThromboEmbolism ～今後のVTE治療を考える～. 2015年11月25日:京都

国内研究会	安井久晃. がん薬物療法における曝露対策合同ガイドラインについて～医師の立場から～. 第5回関西がんサポーターケア研究会, 2015年10月6日:京都
国内研究会	安井久晃. 胃癌化学療法におけるオキサリプラチンの展望. 第12回京都西部消化器研究会, 2015年5月20日:京都

□ 投稿論文など

著書・雑誌名	タイトル	著者
Int J Clin Oncol 2016 Jan 5. [Epub ahead of print]	Meta-analysis supporting noninferiority of oxaliplatin plus S-1 to cisplatin plus S-1 in first-line treatment of advanced gastric cancer (G-SOX study): indirect comparison with S-1 alone.	Hamada C, Yamada Y, Azuma M, Nishikawa K, Gotoh M, Bando H, Sugimoto N, Nishina T, Amagai K, Chin K, Niwa Y, Tsuji A, Imamura H, Tsuda M, Yasui H, Fujii H, Yamaguchi K, Yasui H, Hironaka S, Shimada K, Miwa H, Hyodo I.
Gastric Cancer. 2015 Oct 16. [Epub ahead of print]	Efficacy and safety of S-1 and oxaliplatin combination therapy in elderly patients with advanced gastric cancer.	Bando H, Yamada Y, Tanabe S, Nishikawa K, Gotoh M, Sugimoto N, Nishina T, Amagai K, Chin K, Niwa Y, Tsuji A, Imamura H, Tsuda M, Yasui H, Fujii H, Yamaguchi K, Yasui H, Hironaka S, Shimada K, Miwa H, Hamada C, Hyodo I.
Cancer Chemother Pharmacol 76(3):605-614, 2015	S-1 and irinotecan with or without bevacizumab versus 5-fluorouracil and leucovorin plus oxaliplatin with or without bevacizumab in metastatic colorectal cancer: a pooled analysis of four phase II studies.	Iwasa S, Nagashima K, Yamaguchi T, Matsumoto H, Ichikawa Y, Goto A, Yasui H, Kato K, Okita NT, Shimada Y, Yamada Y.
Ann Oncol 26(1):141-148, 2015	Phase III study comparing oxaliplatin plus S-1 with cisplatin plus S-1 in chemotherapy-naïve patients with advanced gastric cancer.	Yamada Y, Higuchi K, Nishikawa K, Gotoh M, Fuse N, Sugimoto N, Nishina T, Amagai K, Chin K, Niwa Y, Tsuji A, Imamura H, Tsuda M, Yasui H, Fujii H, Yamaguchi K, Yasui H, Hironaka S, Shimada K, Miwa H, Hamada C, Hyodo I.
クリニカル・アロマセラピー 第3版 介護 福祉 医療の現場に活かす (原著: Clinical Aromatherapy: Essential Oils in Healthcare, 3e). 382-402, フレグランスジャーナル社, 2015年12月	第III部 臨床専門分野でのアロマセラピー 第16章 オンコロジー (腫瘍学)	ジェーン・バックル(著), 前田和久, 岸田 聡子, 今西 二郎(監訳), 安井久晃(訳)
研修医のための見える・わかる外科手術. 86-69, 羊土社, 2015年11月	第3章 各科の手術手順と操作のポイント §1 一般外科 1 CV ポート.	津田萌, 安井久晃